

「おっ♡マスターさんったら、すでに我慢の限界みたいですね♡  
今すぐ私の中に挿入はいりたいってゴウゴウゴウゴウって叫ぶおっ♡」

「おっ♡マスターさんったら、すでに我慢の限界みたいですね♡  
今すぐ私の中に挿入はいりたいってゴウゴウゴウゴウって叫ぶおっ♡」

「おっ♡マスターさんったら、すでに我慢の限界みたいですね♡  
今すぐ私の中に挿入はいりたいってゴウゴウゴウゴウって叫ぶおっ♡」

「おっ♡」

「おっ♡」

「おっ♡」

「おっ♡」









「はーっ♡はーっ♡んっ♡もう…♡射精しすぎです…♡♡  
お腹、熱くて重くて…♡確実に妊娠してますよ、これ♡  
えっもう、わざわざ言わせないでください…嬉しに決まっています♡♡」

エロク…♡♡

びんぽん♡



はー♡♡

は♡♡

びんぽん♡

「でも、まだまだ注ぎ込み足りないでしょうっ？私も足りません♡♡  
全人類に向ける女神の愛をただ一人に捧げてあげるんです♡  
同じだけ私を愛して…孕ませてください♡♡旦那様♡♡♡♡」

「安定期に入った途端にホテ腹セックスしたいだなんて♡  
毎度のごとくはいえ、相変わらずの変態パパさんですね♡♡」

「そんな変態パパさんでも私はもちろん愛してあげますよ♡

だから私とこの子も愛してください…ねっ♡♡田那樣♡♡」

ゆわい♡

ゆわい♡

ギニッ

ギニッ



「さっ♡ささ...♡ん♡♡ほろろん♡ ぐわん...♡♡♡♡

♪  
旦那様のささろろん♡ 大好きおっぱい赤ちゃん♡に届くかな♡♡♡

ささろろろ...♡♡

ささ...♡♡

おっぱい...♡♡

「あっ♡赤ちゃんもパパに会えて喜んでますよね♡

それじゃあ、激しくおっぱいなごめな...愛して頂きたいわ♡♡♡♡」







「はーっ♡はっ♡♡もう…♡こんな射精して…♡♡  
赤ちゃんが旦那様のミルクで濡れちゃいますよっ♡♡♡♡  
なんて、冗談です♡心配しないでください♡♡」

エロク…♡♡

イタズラ♡♡

はー♡♡

は♡♡

びんご♡♡

「何っせ、まったく變えてないですね、旦那様♡おちんちんは♡  
その調子で、この子が産まれたらまた孕ませてくれますよね♡♡  
次もその次もすぐに孕ませる♡♡♡♡楽しんでいきますね♡旦那様♡♡♡」





















